

ヘイワード市 姉妹都市提携35周年

遠く離れていても深まる友情の絆

昭和61(1986)年11月に、船橋市が米国・ヘイワード市と最初の姉妹都市を提携し、今年で35周年を迎えます。これまで、市立船橋高校とモロー高校との姉妹校提携を通じて行われてきた30年以上にわたる交流や、市国際交流協会が現地の学校へ留学生を派遣するなど、文化・スポーツ・教育等、幅広い分野で交流が続いています。また、コロナ禍の今もオンラインで交流会を開催するなど絆を深めています。今号では、これまでの交流の歩みや、市内各所で行われる35周年記念イベントをご紹介します。

☎国際交流課 ☎436-2083

ヘイワード市ってどんなところ？

カリフォルニア州、サンフランシスコ湾に面し、1年を通じて温暖な気候が続く、人口約14万人の緑美しい湾岸都市です。商工業、金融業、教育の中心地として、また大都市サンフランシスコから車で約30分というベッドタウンとしても発展を続けているほか、多くの日系人をはじめ、さまざまな人種の人々が暮らしています。最近では特に環境問題等に力を入れており、2016年にはそのまづくりが評価され、「オールアメリカンシティ賞」を受賞しました。

船橋市とは、大都市に近いという地理的条件や、湾岸都市である等、都市の形態が似ていること、さらに日系人が多く暮らしていることから、市民同士の交流が高まっていき、姉妹都市提携に至りました。



▼大橋和夫市長(写真右)とアレックス・ジュリアーニ市長(写真左)が盟約書にサイン



ヘイワード・船橋姉妹都市委員会委員長 テリー・リーさん

この素晴らしい友好関係に携わるようになって20年。これは私の喜びであり、両市の交流が未永く続くことを期待しています。この意義深い関係を支えてくださった皆様に、感謝いたします。

▼ふなばしアンデルセン公園で行われた藤代孝七市長(写真右)とビル・クーク市議(写真左)による記念植樹



これまで両市の友好のために関わってくださった方々に、心から感謝を申し上げます。姉妹都市交流への愛と友情を引き継いでくださっている皆さんと共に35周年を祝えることは感慨無量です。

ヘイワード・船橋姉妹都市委員会名誉委員長 レイ・ツルモトさん

▼松戸徹市長(写真右)からバーバラ・ハリデー市長(写真左)へ手渡された市内障害者施設で作られたタペストリー



受け継がれる交流の輪

西暦	1986	1987	1989	1991	1996	2001	2003	2006	2007	2011	2012	2016	2018	2021
35年の主な交流の歩み	昭和61年 姉妹都市提携調印	62年 所提携 と船橋商工会議所が姉妹会議所	平成元年 船橋高校が姉妹校提携 モロー高校と市立	3年 市国際交流協会が留学生をカリフォルニア州立大学イーストベイ(旧ヘイワード)校へ派遣を開始	8年 姉妹都市提携10周年 ヘイワード市代表団が式典・パレード等に参加	13年 周年に船橋市代表団を派遣	15年 橋市の中核市移行式典に参加	18年 姉妹都市提携20周年	が記念式典に参加	23年 船橋市代表団・市民団を派遣	24年 市立船橋高校・モロー高校姉妹校交換留学プログラム20周年記念に交換留学生を派遣	28年 姉妹都市提携30周年	30年 市国際交流協会がカリフォルニア州立大学イーストベイ校付属の英語学校へ高校生を派遣	令和3年 姉妹都市提携35周年

海外への行き来ができない中でも、オンライン交流によりヘイワード市の皆さんとの絆はより深まっています。交流の輪がさらに広がっていくことを期待しています。



市国際交流協会 会長 嘉規 洋さん



市国際交流協会 留学生派遣 第2期生 東本 裕子さん

留学によって世界観が大きく広がり、国や年齢を超えた交流の素晴らしさを教えていただきました。現在は、大学で異文化理解や英語コミュニケーションを教え、留学サポートもしています。



▲市国際交流協会から「絆」をテーマに贈ったメッセージ入りのペナント



初めての留学にとっても緊張していましたが、ホストファミリーや現地の人が温かくサポートしてくれました。自然が多く、のんびりとした時間が流れるヘイワード市で過ごした1週間は私の宝物です。



市国際交流協会 高校生海外研修派遣 第1期生 細田 愛美さん

◀市立船橋高校で行われたモロー高校の生徒との交流

姉妹都市提携35周年記念事業を開催

ふなばしアンデルセン公園で開催

10/24日 インターナショナルフェスティバル2021
35周年記念式典 ☎市国際交流協会(国際交流課内) ☎436-2083

世界のさまざまな歌や踊りのステージ、景品がもらえるスタンプラリーなど、楽しいプログラムが目白押しの「インターナショナルフェスティバル」。2年ぶりの開催となる今年は、ヘイワード市との姉妹都市提携35周年を記念した式典など、ヘイワード市の魅力が詰まった企画も満載です。
〈日時〉10月24日(日)午前10時～午後3時 〈会場〉ふなばしアンデルセン公園 イベントドームほか※入料は9面をご覧ください

10/24日～11月上旬 両市の花で35周年をお祝い！
カーネーション&ひまわりフェア

ヘイワード市の花「カーネーション」と船橋市の花「ヒマワリ」が、公園内のイベントドーム周辺を華やかに彩ります。インターナショナルフェスティバル開催日には、この2つの花が咲き誇る記念撮影スポットも出現します。
☑それぞれの花は、市国際交流協会が募集し皆さんから寄せられた寄付金で植えられました。



船橋でヘイワードを満喫しよう！

ヘイワード市との交流の軌跡 思い出の写真展 ～みんなに伝えたい！私のヘイワード!!～

皆さんから募集した写真や、ヘイワード市にまつわるクイズなどが盛りだくさん！さまざまな交流を通して友情を育んだ両市の歩みを一緒に振り返りましょう。

〈期間・会場〉○10月8日(金)～17日(日)⇒イオンモール船橋 ○10月19日(火)～24日(日)⇒ふなばしアンデルセン公園コミュニティセンター ○10月26日(火)～11月5日(金)⇒市役所1階美術コーナー

気分はまるで海外旅行！食べようヘイワード！フェア

「食」を通じてヘイワード市を身近に感じてもらうため、市内の20店舗以上のお店や市役所食堂で、ヘイワード市で有名なアボカドやズッキーニを使ったメニューを味わえるほか、市立小・中・特別支援学校の子供も学校給食でヘイワードの食文化を学びます。船橋にいながらヘイワードを楽しめるこの機会を、ぜひ味わってみてください！

〈開催期間〉○市内飲食店⇒11月7日(日)まで※テイクアウトできる店舗もあります。開催店舗は市ホームページ(右コード)から見られます ○市役所地下1階食堂⇒10月26日(火)～11月5日(金)

